

宿泊施設の進出計画について

2017.10.26

石狩市 企画経済部 企業連携推進課



宿泊施設の進出計画について

石狩湾新港地域の概況等について

○ポイント

- 地域内立地企業のうち、約23%が道外企業であるため、恒常的に出張者が来訪
- また、進出企業における大規模な設備投資が進むなか、さらに出張者が増加
- しかし、地域内に宿泊施設が無いことに加え、出張者は札幌市内の宿泊施設を利用しているが、料金高騰・部屋数不足などの課題も顕在化

[開発の概況]

開発規模：約3,022ha

(石狩市76%/小樽市24%)

開発・分譲主体：石狩開発株式会社

[地域の概況]

立地企業数：746社 ※H29.8時点

操業企業数：640社 ※H29.8時点

就業人口：約2万人（推定）



石狩湾新港発電所イメージパース（北海道電力株）

宿泊施設の進出計画について

石狩市の観光について

○ポイント

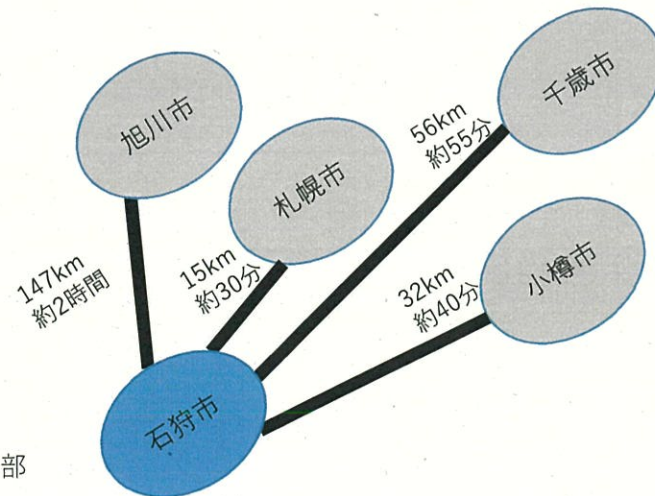
- 石狩市は、道内の主要な観光地である札幌市や小樽市に隣接しているうえ、旭川市とのアクセス性など、観光者の動線上極めて有利な位置
- しかし、市内において観光客を取り込める宿泊施設が少なく、観光の基点機能を有していないことが、観光に係る施策を進めていくことにおける課題
- 平成30年度当初には、厚田道の駅のオープンも予定しており、観光客の増加が見込まれるため、市内の経済効果を創出するためにも、基点整備が急務

[H27 観光入込客数]

| | | |
|-----|-----|---------|
| 1位 | 札幌市 | 1,365万人 |
| 2位 | 小樽市 | 795万人 |
| 3位 | 旭川市 | 553万人 |
| 4位 | 千歳市 | 510万人 |
| 5位 | 函館市 | 495万人 |
| ： | ： | ： |
| ： | ： | ： |
| 13位 | 石狩市 | 207万人 |

出典 北海道経済部

[道内主要都市との位置関係]



道の駅石狩「あいろーど厚田」イメージパース

宿泊施設の進出計画について

結び・・・

- ✓ 現状では、出張者の宿泊ニーズに対応が出来ていないことに加え、観光に伴う連関的な地域経済への効果を十分に取り込めていない
- ✓ さらに、今後も続くことが見込まれる企業進出や関連する設備投資に伴う出張需要の増加、さらに来春の「道の駅」オープンなど、観光振興においても大きなチャンスが到来



石狩湾新港地域への宿泊施設の進出は、市内へのお出張者や観光客の宿泊ニーズへの対応だけではなく、長期的には、市内経済の活性化にも貢献出来るものと思量。